

平成 30 年度 第 2 回千葉県水産振興審議会 議事概要

- 1 日 時 平成 31 年 3 月 20 日 (水) 15:00～16:00
- 2 場 所 水産会館 6 階第 1・2 会議室
- 3 出席委員数 8 名 (欠席：金丸委員、石田委員)
- 4 議 題
 - (1) 会長、副会長の選任について
 - (2) 部会に属すべき委員の指名について
 - (3) 千葉県農林水産業振興計画の取組状況について
 - (4) 平成 30 年度各部会の審議状況について (報告)

5 議 事 概 要

事務局から出席委員数の報告等を行い、審議会が成立していることを確認した。また、審議会の概要等について、資料 1-1 から 1-3 により説明した。

資料 1-1：附属機関の概要

資料 1-2：千葉県行政組織条例 (抜粋)

資料 1-3：千葉県水産振興審議会設置及び運営に関する要領

議題 (1) 会長、副会長の選任について

委員の互選により、会長に坂本委員、副会長に清水委員を選任した。

議題 (2) 部会に属すべき委員の指名について

部会に属すべき委員について、坂本会長から次のとおり指名した。

栽培漁業・資源管理部会：坂本会長、清水副会長、石井委員、柴田委員

生産・販売流通部会：山下委員

海面利用調整部会：石井委員

議題 (3) 千葉県農林水産業振興計画の取組状況について

千葉県農林水産業振興計画の取組状況について、県から資料 2-1 から 2-6 により説明した。

資料 2-1：千葉県農林水産業振興計画 (平成 30 年度～33 年度) の取組状況

資料 2-2：水産資源の適切な管理と維持増大

資料 2-3：収益性の高い漁業経営の推進

資料 2-4：流通拠点の機能強化

資料 2-5：特定第 3 種漁港銚子漁港事業概要図 平成 30 年度～平成 39 年度

資料 2-6：水産業を支える多様な担い手の確保・育成

(質疑応答)

(委員) 千葉県産のノリの価格向上に向けてどのように取り組んでいるのか。

(県) 千葉県産のノリは、味も香りも高く評価され、贈答用としての需要が高く、以前

は全国 1 位の単価を誇っていたが、最近では贈答用の需要が減り、コンビニのおにぎり向けなどがメインになっているため、全国の平均単価とそれほど変わらなくなってきている。そこで、現在行っている千葉県産のノリの良さを知ってもらう取組により、美味しさを知ってもらい、評価してもらいたいと考えている。また、アオノリの混ざったノリは、他のノリよりも高値で取引されているが、アオノリの生産が不安定であるため、安定化技術の開発を目指している。これらにより千葉県産のノリの全体的な単価向上を図りたいと考えている。

(委員) 「(仮称) 漁船リース経営支援協議会の設置による経営計画の支援」とはどのようなものか。

(県) これまで県は、中核的漁業者の認定や近代化資金の利子補給などに関わってきたが、漁船リース事業を活用した漁業者の経営がより良くなるように、来年度から県と漁連、信漁連等が連携し、専門家の意見を聴きながら応援していこうというものである。

議題 (4) 平成 30 年度各部会の審議状況について (報告)

事務局から平成 30 年度の各部会における審議状況等について、資料 3-1 から 3-4 により説明した。

資料 3-1 : 各部会審議状況報告

資料 3-2 : 水産動物の種苗の生産、放流及びその育成に関する平成 31 年度計画

資料 3-3 : 千葉ブランド水産物認定品一覧

資料 3-4 : 遊漁者の皆さんへ